

生命倫理学

ナンバリング:N1-L1-Z08

責任者・コーディネーター	人間科学科哲学分野 林 研 准教授		
担当講座・学科(分野)	人間科学科哲学分野		
対象学年	1	区分/単位数	講義/1単位
期間	後期		

・学修方針(講義概要等)

近年における医学の発展はめざましく、病気や障害に悩む多くの人々に福音をもたらした。しかし、延命治療技術の進歩によって安楽死問題が生まれたように、生殖医療、移植医療および遺伝子診断等の先端医療技術は新たな倫理的問題も生み出した。このため、現代の医療人には、医療倫理の課題を深く理解し、広い視野から考察することのできる教養が求められている。本科目では、このような状況を背景として、医療に関わる倫理的問題に対応していくための基礎力を身に付ける。

・教育成果(アウトカム)

現代医療が直面している倫理的問題点を理解し、対立する諸見解を各自の観点から整理する作業を通じて、自分の立場を明確にすることができるようになる。	
【学位授与方針と当該授業科目との関連】 本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。	
1	医療人としての全人的人間性をもち、豊かな教養を身につけ、常に自分を振り返る、謙虚な態度を持つ。
2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
9	変動する国際社会にあって、看護職者の役割を国際的な視野で認識できる。

・到達目標(SBO)

1. 医療者－患者関係、終末期医療、生殖医療、移植医療、動物実験等の現状を理解し、どのような点が倫理的に問題になっているかを説明することができる。 2. 医療者－患者関係はどうあるべきか、安楽死は許されるか、脳死は人の死か、遺伝子診断はどのようにあるべきか等について、提起された諸見解を整理し、日本の現状に即して、自分の見通しを述べることができる。 3. 基本的人権の尊重、患者の権利及び権利擁護について説明できる。 4. 看護実践に関わる倫理の原則を理解し、遵守できる。 5. 医療における自己決定権と看護職の説明責任について説明できる。 6. インフォームド・コンセント、セカンド・オピニオンについて説明できる。

・授業日程

【講義】

会場：西1-A講義室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
9/18 木 3限	【授業内容】生命倫理とは何か 1.生命倫理の歴史と原則、重要概念を説明することができる。 【関連する到達目標(SBO)】1、2、3、4、5、6 【事前学修:60分】教科書の10、18、20章に目を通し、疑問点を箇条書きにする。 【事後学修:60分】疑問点に対する解答をまとめる。	哲学分野 林 研 准教授
10/2 木 3限	【授業内容】患者の自己決定権 1.患者の自己決定権とは何かを説明することができる。 2.自己決定をめぐる倫理的問題を指摘することができる。 【関連する到達目標(SBO)】1、2、3、4、5、6 【事前学修:60分】教科書の16章に目を通し、疑問点を箇条書きにする。 【事後学修:60分】疑問点に対する解答をまとめる。	哲学分野 林 研 准教授

10/23 木 3限	【授業内容】安楽死 1.安楽死の現状を説明することができる。 2.安楽死の倫理的問題点を指摘することができる。 【関連する到達目標(SBO)】1、2、3、4 【事前学修:60分】教科書の14、15章に目を通し、疑問点を箇条書きにする。 【事後学修:60分】疑問点に対する解答をまとめる。	哲学分野 林 研 准教授
10/30 木 3限	【授業内容】生殖補助医療 1.生殖補助医療の現状について説明することができる。 2.生殖補助医療の倫理的問題点を指摘できる。 【関連する到達目標(SBO)】1、2、3、4 【事前学修60分】教科書の5章に目を通し、疑問点を箇条書きにする。 【事後学修:60分】疑問点に対する解答をまとめる。	哲学分野 林 研 准教授
11/6 木 3限	【授業内容】脳死と臓器移植 1.移植医療の現状を説明することができる。 2.移植医療の倫理的問題点を指摘することができる。 【関連する到達目標(SBO)】1、2、3、4 【事前学修:60分】教科書の11章に目を通し、疑問点を箇条書きにする。 【事後学修:60分】疑問点に対する解答をまとめる。	哲学分野 林 研 准教授
11/13 木 3限	【授業内容】人工妊娠中絶 1.人工妊娠中絶の現状について説明することができる。 2.人工妊娠中絶の倫理的問題を指摘することができる。 【関連する到達目標(SBO)】1、2、3、4 【事前学修:60分】教科書の6、7章に目を通し、疑問点を箇条書きにする。 【事後学修:60分】疑問点に対する解答をまとめる。	哲学分野 林 研 准教授
11/20 木 3限	【授業内容】動物実験の倫理 1.動物実験の現状を説明することができる。 2.動物実験の倫理的問題点を指摘することができる。 【関連する到達目標(SBO)】1、2 【事前学修:60分】教科書の21章に目を通し、疑問点を箇条書きにする。 【事後学修:60分】疑問点に対する解答をまとめる。	哲学分野 林 研 准教授
11/27 木 3限	【授業内容】人権と生命倫理 1.人権とは何か、医療において人権が問題になるのはどんな場面かを説明することができる。 【関連する到達目標(SBO)】1、2、3、4 【事前学修:60分】教科書の4、27章に目を通し、疑問点を箇条書きにする。 【事後学修:14時間】疑問点に対する解答をまとめる。定期試験に備えてすべての講義を復習し、理解する。	哲学分野 林 研 准教授

・教科書・参考書等

		教:教科書	参:参考書	推:推薦図書
	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	テーマで読み解く生命倫理	小泉博明 他 編著	教育出版	2016
推	生命倫理学入門[第5版]	今井道夫	産業図書	2024
推	入門・医療倫理[[改訂版]	赤林朗 編	勁草書房	2017

・成績評価方法

【総括的評価】平常点20%(受講態度/課題提出など)+定期試験80%(語句選択・語句説明・正誤問題) (受講態度は遅刻・離席および課題への取り組み姿勢から判断する) 【形成的評価】講義毎の提出物等で理解度を確認し、フィードバックする。

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】 本講義では、講義内容の理解を深めるため、毎回受講生に課題を出し、関連するテーマについて各自の考えをまとめてもらう。また講義についての疑問点等がある場合は、合わせて記載し、提出してもらう。課題の内容や疑問点の内容については、次回の講義の中で適宜とりあげ、解説を行う。定期試験については、誤答の多かった問題を中心にWebClassに解説を掲載する。課題や試験の評価については、成績確定後に希望者に開示する。 形成的評価として、上記のように講義毎の提出物等で理解度を確認し、フィードバックする。 【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】 看護師(別表3):基礎分野 科学的思考の基盤 【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】 当該科目に関連する実務経験の有無 無

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノートパソコン(ThinkPad E14Gen5)	1	講義プレゼンテーション
講義	デスクトップパソコン(Mac mini MMFJ3J/A)	1	講義資料作成、他